

みどりとともに

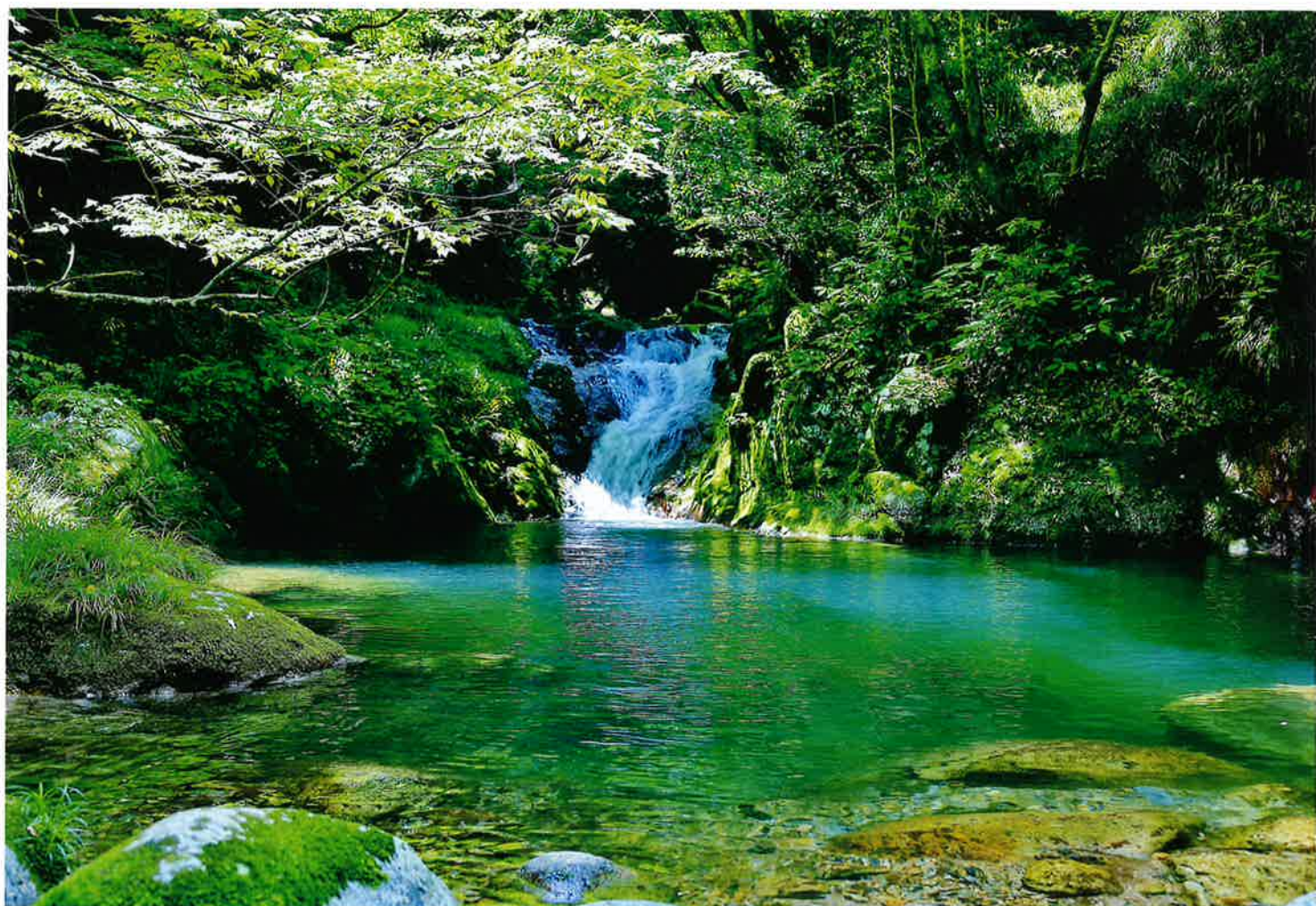
第 36 号

2018 年 8 月 1 日

一般社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



❖❖❖❖ も く じ ❖❖❖❖

第3期森林湖沼環境税を活用した森林整備について	2~3
森林とふれあう体験交流拠点・水戸市森林公園	4
「八溝の森と共に」	5
協会だより	6~7
1. 平成30年度定時総会の開催	
2. 平成29年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰	
◎ 第40回 林道維持管理コンクール	
◎ 第18回治山・林道木材使用工事コンクール	
協会の主な動き	8



第3期森林湖沼環境税を活用した 森林整備について

茨城県農林水産部林業課

県では、平成20年度に創設された森林湖沼環境税を活用し、森林の公益的機能の維持を目的として、荒廃した森林の緊急間伐を推進する森林機能緊急回復整備事業に取り組んでまいりました。関係市町村等のご協力によりまして、第1期及び第2期あわせて10年間で約13,000ヘクタールの緊急間伐を実施することができ、一定の成果を上げることができました。

このような結果をふまえ、第3期においては、林業経営体が安定的、継続的に森林整備を行う体制を整えることで、森林資源の循環利用による森林の公益的機能の発揮を目指すこととし、「いばらきの森再生事業」を新たに創設しました。

1. 施策の概要

第3期の森林湖沼環境税においては、林業経営に適する森林を「経営林」と位置づけ、将来的には森林湖沼環境税に頼らない自立した林業経営による森林整備を目指し、森林経営を集約化した人工林における森林整備を推進します。



高性能林業機械による間伐

また、地形等の条件が林業経営に不利な人工林は、「環境林」と位置づけ、スギ・ヒノキ伐採後の広葉樹植栽を支援するなど広葉樹林化を推進します。



スギの再造林地

2. いばらきの森再生事業

これらの施策を推進するため、新たに創設した「いばらきの森再生事業」では、森林資源の循環利用と森林の公益的機能の持続的発揮を図るため、森林経営の集約化に取り組む「意欲と能力のある林業経営体」による森林整備を推進することとしています。

森林経営の集約化とは、林業経営体が、森林所有者から売買により林地を取得したり、長期の施業委託を受けるなどして経営の基盤となる森林を集めることです。

本事業の支援の対象は、県による登録を受けた「意欲と能力のある林業経営体」が策定する「森林経営集約化計画」の対象森林において実施する再造林、間伐等の森林整備です。

(1) 補助対象施業及び補助率

ア. 再造林

i 補助率

- ・スギ・ヒノキコンテナ苗 10/10
- ・スギ・ヒノキ普通苗 9/10
- ・広葉樹苗 10/10

ii 要件

- ・国補造林事業の要件を満たすこと
- ・61年生以上のスギ・ヒノキ人工林伐採後2年以内の再造林
- ・スギ花粉症対策苗、ヒノキ苗、地域に適した高木性の広葉樹苗

イ. 下刈り

i 補助率 10/10

ii 要件

- ・本事業で再造林を行った造林地の下刈り（植栽当年は2回刈り可）

ウ. 間伐(国補事業・県単事業)

i 補助率 10/10

ii 要件

- ・国補事業については国補造林事業の要件を満たすこと
- ・11~60年生のスギ・ヒノキ人工林

(2) 平成30年度事業計画

再造林 50ha(うち広葉樹林化 10ha)

間伐 800ha

予算額 512,800千円

(うち森林湖沼環境税 349,050千円)



間伐を実施したスギ林

森林湖沼環境税を活用した森林整備事業の支援の考え方は第3期において大きく変わりました。

今までは、森林所有者が森林管理の主体であり、行政や林業事業者が支援する仕組みでした。これからは、意欲と能力のある林業経営体が、森林所有者から積極的に森林を預かり、計画的に実施する森林整備に支援を重点化することとしました。

市町村、森林所有者、林業事業者等関係者の皆さま方には、この取組についてご理解いただき、積極的に本事業をご活用くださいますようお願いいたします。



スギコンテナ苗の植栽



町から
村から

森林とふれあう体験交流拠点・ 水戸市森林公園

水戸市 産業経済部 農政課

水戸市は、偕楽園や千波湖周辺に象徴されるように水が豊かなだけでなく、緑にも恵まれたまちで、市の総面積21,732haのうち、森林面積は約3,474haにのぼります。多くの森林は市北西部にあり、豊かな森林環境を生かした水戸市森林公園は、市民の憩いの場として広く親しまれ、年間来園者数は19万人を数えます。

森林公園は、前沢地区と成沢地区の二つの区域からなっています。

前沢地区には大型すべり台などの遊具や恐竜の実物大模型などが設置され、幼稚園や小学校の遠足、親子連れなどを中心に賑わいます。

また、森林としても、県内では貴重となってしまったアカマツ林が残っているなど、特徴あるものとなっています。様々な動植物が生息する森林では、国蝶のオオムラサキや、トウキョウサンショウウオ等が確認されているほか、渡り鳥の休憩地ともなっており、見晴らしが良く上昇気流が発生する鍋塚山は、日本タカ渡りネットワークの観察定点としても登録されています。



第10回市民参加の森づくり事業「植樹祭」

もう一方の成沢地区は、ほとんどが保安林で、豊かな緑の保全を図っている地区であり、この環境を生かし、このたび、山歩き・トレイルランニング用のコースを新たに整備しました。険しい山道ではなく、

コースの案内板もあるので迷わずに、豊かな森林環境の下、初心者から経験者まで、気軽に楽しみながら健康増進を図ることができます。

森林公園では、市民の皆様に、森林環境の保全・育成への理解と関心を深め、緑を大切にする意識を育んでいただくため、関係機関や地域と連携しながら、下刈や間伐などの森づくり体験事業を実施しているほか、毎年数百本の植樹をする植樹祭など、様々な活動を行っています。



森づくり体験「下刈り体験」

さらに、子供のうちから樹木に親しんでもらうため、木の名前あてクイズを実施したり、箸づくりやウッドバーニングを活用したコースターづくりなどの木工体験も行っています。

最近では、様々な森林レクリエーションが注目されるなど、時代と共に森林の利用のされ方に変化はありますが、地球環境保全、生物多様性保全など、森林資源が重要であることは変わることはありません。

これからも貴重な森林を保全・活用し、地域に貢献していきたいと考えています。

◎水戸市森林公園のお問い合わせ先

水戸市森林公園 森の交流センター
茨城県水戸市木葉下町588-1
TEL/FAX 029-252-7500



「八溝の森と共に」

NPO法人やみぞの森

NPO 法人やみぞの森は、「次世代に何を残せるか」を究極のテーマに掲げ 2000 年に設立されました。以来 18 年間、茨城県の森林の環境保全および環境循環型社会の構築を目指して、地道な活動を続けています。私たちの活動を 5 つの切り口で以下ご紹介させていただきます。

◎森林の里山整備

茨城県北部の森林を対象として、里山本来の環境を取り戻す目的で年間計画を立て、下草刈り、侵入竹の除去、枯損木等の処理などを毎年実施しています。

また、体験学習会や安全教育講習会も随時開催しています。森林整備においては、生活道路の暗さや見通しが利かない等の支障を改善するよう、特に配慮し作業しています。

◎DIY塾開催

木工技術普及のため、年間 12 回(毎月第 2 日曜日の 9 時～ 15 時)の DIY 塾を 2004 年から開催しています。入塾者の年代性別は様々ですが、現役の大工職人からマン・ツー・マンで指導を受けられるので、未経験の方も徐々に腕を上げ、自宅の棚やテーブルなど家具を作るまでに上達します。



ワークショップ (東京ビッグサイト)

◎親子木工教室

小学生親子を対象に、環境教育を目的とした親子木工教室を毎年開催し、今年で 14 回目となりました。毎回、木工キットの図面を引き、工務店の大工さんに加工してもらいます。最近では親子共に木工経験が全くないという参加者が増えており「本格的で貴重な体験だった」と大変好評です。



親子木工教室 (つくば市)

◎ベンチ寄贈

八溝山のヒノキ間伐材を活用して、ボランティアによりベンチを手づくりし、公共施設の整備のため毎年寄贈しています。これまで偕楽園、茨城空港、小学校、千波公園等に設置。日ごろ森林と触れ合う機会の少ない方々が、木材の良さと活用方法への理解を深められるよう努めています。

◎展示会出展

森林環境保全の普及促進と情報発信を目的とし、東京ビッグサイトを会場とした環境総合展示会「エコプロ」に毎年出展しています。昨年から活動内容の展示に加えて、森の自然素材を使ったワークショップも企画したところ、様々な年代の来場者に参加いただき、大きな反響がありました。

協会だより

1.平成30年度定時総会の開催

今年度の定時総会を6月27日(水)、水戸市内において、全会員23名(委任状出席を含む)及び賛助会員2団体の出席により開催いたしました。

当日は、今泉文彦監事(石岡市長)の開会の言葉に続き、三次真一郎会長(常陸大宮市長)より「昨年も地震や集中豪雨など全国各地で災害が発生した1年でしたが、特に昨年7月の九州北部豪雨では、流木等により被害が拡大しました。このような災害を防止し、県民の安全・安心を守る治山対策、災害に強い健全な森林を整備・保全するうえで、林道は必要不可欠な施設であるので、計画的な整備の必要性を述べました。

さらに、当協会は、昭和23年に設立され、平成26年度には、非営利型の一般社団法人に移行して、会員皆様や県、関係機関のご協力・ご支援により、今年度で70周年を迎えられたことに感謝を申し上げます。

また、森林環境譲与税が平成31年度から開始され、県の森林湖沼環境税も4年間延長されることから、新しい時代に即応した事業を関係機関と連携しながら展開して参りたい」と挨拶しました。



挨拶する三次会長

来賓の今野憲太郎県農林水産部次長は「森林沼環境税の効率的な執行のために、安全な林道施設が必要不可欠である。設計に当たって高度な知識と卓越した技術を持っている治山林道協会のご支援、ご協力をお願い申し上げます」と述べられました。

次に(公社)茨城県林業協会石川多聞理事長、(一社)日本治山治水協会及び日本林道協会の瀬戸宣久氏から挨拶を頂きましたほか、県の関係幹部職員や各関係団体代表の方々など多数のご臨席を頂き、盛会のうちに開催されました。

報告事項及び議事については、議長に三次会長がなり、報告事項については、5月31日開催の第1回理事会において承認された報告第1号から第3号までを説明、議案第1号から第5号については、審議の結果、原案のとおり可決承認されました。

なお、今回の任期満了に伴う役員の変更では、新たに理事に石岡市長の今泉文彦氏と高萩市長の大部勝規氏、監事に鉾田市長の岸田一夫氏が選任されました。

《報告事項》

報告第1号 平成29年度事業報告について

報告第2号 平成30年度事業計画並びに収支予算について

報告第3号 公益目的支出計画実施報告書について

《提出議案》

議案第1号 平成29年度貸借対照表並びに損益計算書、財産目録について

議案第2号 平成30年度会費の賦課及び徴収について

議案第3号 平成30年度借入金の最高限度額の決定について

議案第4号 平成30年度役員報酬の決定について

議案第5号 任期満了に伴う役員の変更について

[役員名簿]

役職名	所属	氏名	備考
会長	常陸大宮市長	三次 真一郎	
副会長	常陸太田市長	大久保 太一	
理事	北茨城市長	豊田 稔	
理事	桜川市長	大塚 秀喜	
理事	大子町長	綿引 久男	
理事	石岡市長	今泉 文彦	新任
理事	高萩市長	大部 勝規	新任
専務理事	事務局	野村 和弘	
監事	城里町長	上遠野 修	
監事	鉾田市長	岸田 一夫	新任



定時総会の様子

2. 平成29年度茨城県民有林治山・林道関係
コンクール表彰

◎ 第40回 林道維持管理コンクール

森林の整備、山村の活性化に寄与する林道について、適正な維持管理を推進し、林道機能の保全と通行の安全確保を目的として、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞路線は、次のとおりです。

区分	路線名	管理者
知事賞	弘法堂線	大子町
農林水産部長賞	栗平・馬打沢線	常陸大宮市

◎ 第18回 治山・林道木材使用工事コンクール

民有林治山・林道工事における木材の使用を促進するとともに、技術の向上を目的として、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞工事は次のとおりです。

区分	事業名	請負業者	備考
農林水産部長賞	第4号 予防治山事業 大子町頃藤	(有)大沢工務店	治山 工事



コンクール受賞者の記念撮影

《お知らせ》

◇平成30年度山地災害防止標語及び

写真コンクールの作品募集について

(一社)日本治山治水協会では、山地災害に対する国民の理解と関心を深めるため、林野庁、都道府県、市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、標語及び写真コンクールを9月30日まで実施しています。

ふるってご応募をお願いします。

【応募先及びお問い合わせ先】

(一社)日本治山治水協会

標語・写真コンクール係

〒100-0014

東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 4階

電話 03-3581-2288

FAX 03-3581-1410

HP <https://shinrinkagaku.jp/>

○ 協会の主な動き ○

1月～6月

- ▲ 1月9日
第68回千鳥会(水戸市)
- 1月10日
茨城県森林組合連合会 初市(常陸大宮市)
- 1月11日
食と農と水を考える新春つどい(水戸市)
- 1月12日
茨城県木材まつり表彰式(水戸市)
- 1月24日
林業団体合同新年の集い(水戸市)
- 1月25日
全国治山林道協会会長会議(東京都)
民有林振興会総会・セミナー・懇親会(東京都)
- ▲ 2月8日
林業活性化セミナー(水戸市)
- 2月15日
茨城県農林水産振興協議会セミナー(水戸市)
- 2月21日
(公社)茨城県緑化推進機構第2回理事会
(水戸市)
- 2月22日
茨城県林業種苗協同組合通常総会(水戸市)
- 2月27日
東日本大震災復興事業海岸防災林植樹祭
(神栖市)
- ▲ 3月7日
平成29年度森林土木事業技術検討会(水戸市)
- 3月14日～15日
チェーンソー作業従事者特別教育講習
(常陸大宮市)
- 3月23日
平成29年度第4回理事会(水戸市)
- 3月28日
関東森林管理局 意見交換会(群馬県)
- ▲ 4月16日
緑の街頭募金(水戸市)
- 4月20日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
通常総会(東京都)
- 4月27日
(公社)茨城県林業協会第1回幹事会(水戸市)
- ▲ 5月12日
カスミ共感創造の森第8回植樹祭(笠間市)
- 5月14日
監事会(水戸市)
- 5月22日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会
(水戸市)
- 5月23日
(公社)茨城県林業協会定時総会(水戸市)
- 5月25日
山地防災ヘルパー講習会(水戸市)
- 5月28日
(公社)茨城県緑化推進機構通常総会(水戸市)
- 5月29日
茨城県林業種苗協同組合関東・山梨ブロック
林業グループコンクールプレ発表会(水戸市)
- 5月30日
茨城県木材協同組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月31日
平成30年度第1回理事会(水戸市)
- ▲ 6月1日
林道施設災害復旧事業研修会(水戸市)
- 6月13日
算定基礎届事務講習会(水戸市)
- 6月20日
国の森林環境税(仮称)及び「茨城県森林湖沼
環境税」にかかる勉強会(水戸市)
- 6月27日
平成30年度定時総会(水戸市)
- 6月28日
(公社)茨城県林業協会第2回幹事会(水戸市)
- 6月29日
茨城県林業改良普及協会通常総会(那珂市)

今後の予定

- 8月21日
茨城県民有林治山・林道関係コンクール
審査委員会
- 9月13日
(一社)日本治山治水協会 定時総会

「みどりとともに」

(年2回 発行)

一般社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 三次真一郎

水戸市三の丸1丁目3番2号

林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「不動滝」

(高萩市中戸川地内) 神長輝夫氏 撮影